



## 問題解決の セオリーを身に付ける

最近「ポジティブ」で「プラス思考」な女性が増えてきました。男性の職場にも進出しますます活動の範囲が広がっています。

しかし、前向きに行動しているにも関わらず、新しい問題に直面したり、予想外のハプニングが起こったりと、経験したことのない出来事を前に「何をしたいのかわからない」と立ち止まってしまう女性が多いのも事実です。

そこで今回は、「問題を解決するためのセオリー(型)の学び方」についてまとめてみました。

まず一つは、いろいろなことに興味を持つことです。自分の身近なことだけを知るのではなく、会社・地域・社会で起きていることなど関心の範囲を広げてみてください。いろいろなことに興味を持って、幅広く事例を見ていくと、自分の抱えている問題と共通点があることに気づくでしょう。共通点が見つかれば、それをヒントに解決策を見出すことが出来ます。

二つめは、本を読むことです。問題を解決するためには、さまざまな問題解決法を知っていなければなりません。そのためには本を読むことをお勧めします。本なら、自分の好きな時間に好きな場所で読むこと

が出来ます。でも「何を読んでいいかわからない」と、本を読まない人はたくさんいますね。とてももったいないことです。大切なのは、難しい本を読むのではなく、自分が「読みたい!」と思った本を読むことです。ひとは、潜在的に望んでいることを探すもの。自分が本屋さんにおいて、一番興味を持った本を手にとってみましょう。そうすると、「なるほどな」と思うことがいくつか出てくるはず。その部分を特にじっくりと読んでみるとよいでしょう。

ただ、一度読んだだけで出来るようになるかという点、それはとても難しいこと。「いいな」と思った本は何度も繰り返し読んでみるといいですね。あと、同じテーマの本を何冊か読んでみることもおすすめ。きつと、より深く理解できると思いますよ。

「いろいろなことに興味を持つ」ことと「読みたい!」と思った本を読む」ことは、「問題解決のセオリーを学ぶ」ための必須アイテムです。是非この秋、チャレンジしてみませんか?



山内 喜代美 プロフィール  
人材育成コンサルタント、個人・企業のブランディングおよびセミナー講座の企画プロデュースを行う(株)ドリームワークスと、企業研修を行うサクセスパワー福井(有)の2社を経営。11歳と6歳の男の子の母。  
ドリームワークスHHP  
<http://dreamworks-seminar.co.jp/>